

ポシェット【クリスマスリース作り】

＝家庭教育支援のための学習＝

12月17日（金）にクリスマスリース作りを開催し、17名が参加しました。「ポンポンリース作り」と題して、毛糸で作ったモコモコのポンポンをつけた可愛いオリジナルクリスマスリース作りを行いました。

今回は4種類のカラフルなリースから一つを選んで一味違うクリスマスリースを手作りしました。ポンポンでリースを作った後は、カラーボールやフェルトなどを使って思い思いのデコレーションを施しました。リース作りの後は簡単なお茶会も開かれ、和やかな雰囲気となりました。



ころころくらぶ【クリスマス会】

＝明新地区子育て支援委員会・明新公民館＝



12月6日（金）にころころくらぶで「クリスマス会」が行われ、22組の親子が参加しました。今回のクリスマス会はリース作りを行い、参加者はリースを円形や、ハート形など思い思いに形成し、リボンやオーナメント、スパンコールを使ってデコレーションしていました。親子でリース作りを楽しむ姿も見られ、にぎやかに作業が行なわれました。リース作りの後は、完成したリースを持ってみんなで記念撮影をしました。クリスマスのプレゼントも配られ、楽しいクリスマス会となりました。

明新大学【クリスマスコンサート・懇親会】

＝健康長寿のための学習＝



12月16日（金）明新大学クリスマスコンサートが行われ140名が参加しました。前半は小川正二氏による演奏で懐かしい曲をサクソの音色で楽しみ、後半は「七瀬すこぱーず」のスコップ三味線による元気な歌や漫才のようなお話しに、参加者から笑いや拍手が沸き起こっていました。その後、昼食を食べ、コーヒーなどを飲みながら懇親会になり、途中大学生3名によるカラオケの熱唱と恒例の抽選会で会場は盛り上がり、名残惜しい中での終了となりました。



クリスマス子ども大会

＝さわやか文庫・明新子ども会育成連合会・明新公民館＝

12月17日（土）明新公民館さわやか文庫と明新地区子ども会育成連合会の「クリスマス子ども大会」が開催され、約60名が参加しました。恒例の読み聞かせ・紙芝居をはじめ、〇×ゲームや、ビンゴゲームなど盛りだくさんの内容で、明新連合会長扮するサンタさんからプレゼントをもらった子ども達からは歓声があがりました。またさわやか文庫特製のぜんざいも振る舞われ、子ども達の笑顔がたくさん溢れるクリスマス会となりました。



わかば児童クラブ

＝明新地区社会福祉協議会（わかば児童クラブ）＝

冬休み期間中にわかば児童クラブでバルーン教室が行われ、168名が参加しました。まずはじめに風船おじさん（伊藤さん）にネズミの風船の作り方を教えてもらい、子ども達は苦戦しながらも可愛く出来上がったネズミ風船を飛ばして楽しく遊びました。また、風船おじさんに好きな動物をリクエストし、作ってもらい、風船でどんな動物でも作れるので子供たちは、ビックリ！した様子でした。



まちライブラリーサミット

＝まちライブラリー化プロジェクトチーム・明新公民館＝

11月27日（日）まちライブラリーサミットが行われ、約30名の参加がありました。個のイメージの強い本ですが、手軽に始めることができ、多様な人や考えを受け入れ、大きなコミュニティにしていけるツールです。1部は福井市ボランティアセンターにてまちライブラリーの創始者の磯井純充氏、友廣裕一氏を招き、新しいコミュニティ作りについての話を聞きました。WILにて行われた2部ではおすすめの本の紹介を通じた交流会が行われ、かわだ尾花屋まちライブラリーからお菓子や飲み物も振る舞われました。明新公民館には今回のサミットで作成した持ち出し自由の～お散歩本棚～を置いてあります。ぜひお気に入りの一冊を見つけてみてください。



ふれあい食事会

＝明新地区社会福祉協議会・市民憲章明新支部（親切奉仕部門）＝

12月10日（土）ふれあい食事会が開催され、約180名が参加しました。昭和歌謡「ミスドーナツ」のコンサートをはじめ、餅つきの実演などもあり楽しい一時を過ごしました。この催しは福井市に1人暮らし登録をされている方、デイホームに参加されている方が対象となります。



MSK【消しゴムはんこで年賀状作り】

＝青少年健全育成のための学習＝



12月25日（日）消しゴムはんこで年賀状作りが行われ10名が参加しました。講師は中道小夜子氏、田中尚子氏にお願いしました。はじめに彫り方の練習をするためハートの形をみんなで彫刻刀やカッターを使って彫り、そのあとは各々好きな图案を決めトレーシングペーパーに絵を描き写し、消しゴムを彫りました。最初は恐々と彫っていた子ども達でしたが「失敗してもそれが味になる！」との先生の言葉や、親御さんのサポートもあり、干支の酉をはじめ、自分の名前などのたくさんのオリジナルの可愛く温かな消しゴムはんこが完成しました。同じ图案でも線を彫るか、面を彫るかによって全く違うはんこができることに驚きました。子ども達は年賀状だけでなくポストカードや手帳にはんこを押して持ち帰りました。

【正月私流のしめ縄作り】

＝地域人材育成のための学習・市民憲章明新支部（郷土美化部門）＝

12月16日（金）45名が参加し、「しめ縄作り講習」を行いました。プリザーブドフラワー講師の漆崎比登美氏を講師に招き、ワイヤーの巻き方やフラワーの広げ方などを教えていただきながら、花の色や水引などそれぞれが好きな色を使い、自分流の美しく仕上がったしめ縄の出来に参加者は大満足の様子でした。



【お正月の寄せ植え】

＝地域人材育成のための学習・市民憲章明新支部（郷土美化部門）＝

12月24日（土）今年も園芸講座が開催され、45名が受講しました。材料は、五葉松・ギョリュウ梅・南天(赤白)・プリムラジュリアン・ガーデンシクラメン・葉牡丹(2種類)・竹の7種類で、講師は渡辺寛幸氏。今年は竹が加わり門松のような雰囲気のお正月らしい寄せ植え鉢となりました。それぞれの植物の育て方、水やり、植え替えの時期や植え方など詳しく教えていただき、その後は各自の鉢に寄せ植えし植え終わった方から講師に鉢を見てもらいアドバイスももらっていました。完成した寄せ植え鉢をお隣同士で楽しそうに見せ合う姿も見られました。参加者の皆さまには、これからも地区の花いっぱい運動と環境美化を推進していただきたいと期待しております。

